

福祉パレット

ご挨拶



社会福祉法人
 向日市社会福祉協議会
 会長
 植田 進

このたび6月1日付をもちまして、向日市社会福祉協議会会長に就任いたしました。

ふれあいと思いやりを基本に、福祉の充実と発展のために、その職責を全うするよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて近年、少子高齢化の進行や経済状況の変化、近隣関係の絆の希薄化など、社会を取り巻く状況が大きく変化しています。

このような状況の中、自助・共助・公助の福祉の原則を念頭に地域の皆様のご理解とご協力を得て、社会福祉協議会の役割を果たしていきたいと考えております。

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざし、役職員一丸となって地域福祉の向上に努めてまいりますので、皆様の温かいご指導とご協力をお願い申しあげ、会長就任にあたってのご挨拶といたします。

平成24年度 会員募集のお願い

みんなで進める地域の福祉

みなさまからいただく会費は、向日市社会福祉協議会が行う様々な事業に活用させていただいているほか、市内8地区の社会福祉協議会が行う活動にとっても重要な財源となっております。

一人でも多くの方に活動の趣旨をご理解いただき、会員に加入していただけるよう、お願い申し上げます。

会費は、次のような事業に使わせていただきます。

- ☆地区社会福祉協議会（地区社協）への支援
- ☆福祉団体への支援（老人クラブ、障がい者団体、その他の福祉団体）
- ☆ひとり暮らし高齢者への防災・福祉合同パトロール
- ☆敬老祝品の贈呈
- ☆障がい児・者ふれあいレクリエーション
- ☆子育て支援事業
- ☆福祉資金の貸付

会費には、次の種類があります。

（世帯の皆様を対象に）

一般会員…一口 **500円**

特別会員…一口 **3,000円**

（向日市内の企業・団体の事業所、会社、商店などの皆様を対象に）

賛助会員…一口 **5,000円**

（福祉のまちづくりにご賛同いただく篤志家の皆様を対象に）

名誉会員…一口 **10,000円**

* 会費口数には制限はありません

* 自治会・町内会組織のない、また所属されていない方でもご加入いただけます。

お問い合わせ先

総務係 電話932-1960



平成24年度 事業計画

「地域の福祉力」を高める活動を推進します。

●基本方針●

誰もがいきいきと心豊かに暮らせる地域社会を築くことを目的に、町内会や自治会などの小地域における福祉人材の確保に努め、「地域の福祉力」を高める活動を推進します。



1 地域福祉活動計画の推進
第2次「地域福祉活動計画」

●重点目標●

2 地域福祉の推進

地域福祉をすすめる主役は住民であり、地域の福祉課題を住民が共有できる環境（出合いの場、協働の場、協議の場）をつくり、地域資源を活用して福祉のネットワークを



3 相談体制の充実・強化

高齢者や障がい者とその家族の様々な相談や個別支援に対し、地域包括支援センター及び障がい者地域生活支援センターの役割・機能を十分に発揮し、必要な支援やサービスへとつなげます。

構築します。

4 ボランティア活動の充実・拡大

ボランティアの自己実現意

5 介護保険事業の健全な経営

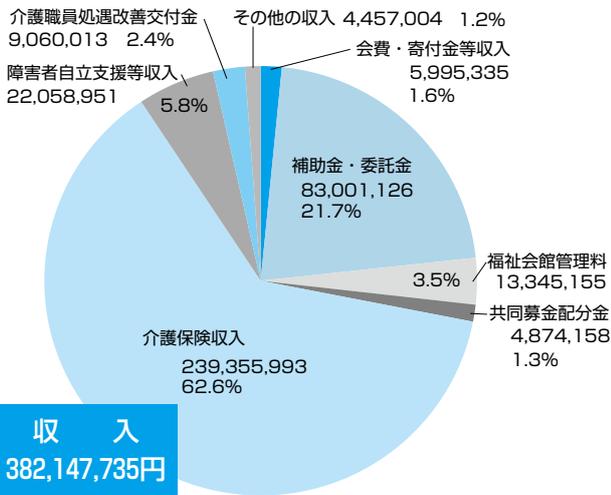
利用者ニーズを的確に把握し、良質な介護サービスを提供するため、介護職員のスキルアップを図るとともに、効率的な事業運営に努めます。



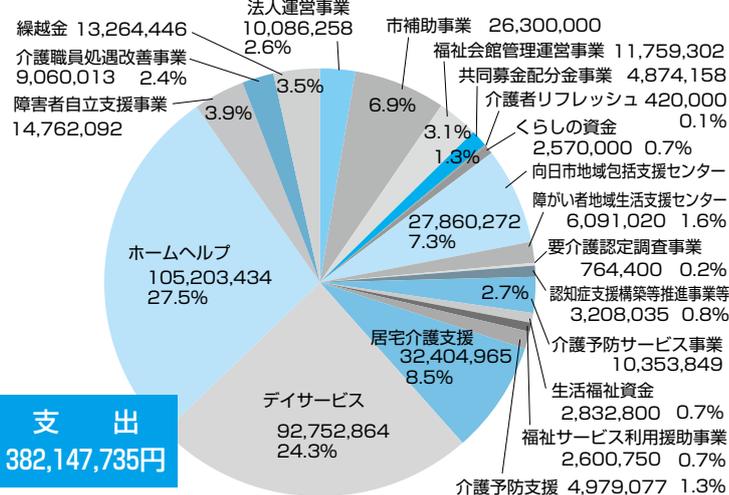
平成23年4月1日～平成24年3月31日

(単位: 円)

平成23年度 向日市社会福祉協議会決算報告



収入
382,147,735円



支出
382,147,735円



地域福祉活動計画 策定しました

別冊の普及版「ご近所福祉活動で安心づくり」をお読みください！

地域福祉活動計画とは

この計画は、「住民主体の福祉のまちづくり」を計画的に推進していくことを目的に、関係機関や団体、ボランティアの協力のもと、平成24年度からの5年間、社協が住民の皆さんと一緒に取り組む「活動」をまとめています。

合言葉は ご近所福祉

これからの超高齢化社会で

は、制度や福祉サービスの充実も大切ですが、一方で、地域の力がなければ、私たちは安心して地域で暮らし続けることはできません。

この計画では、自治会や町内会といった隣近所の小エリアで、人と人の顔が見える関係づくりや地域での支え合いができるように、地域福祉の裾野を広げることを目指しています。

みなさんの地域でも、いろいろなアイデアを出し合いながら、みんなと一緒に地域で創る福祉に取り組みましょう。

市制施行40周年記念市民提案事業

平成24年度地域福祉 推進研究集会の開催

予告

ご近所福祉のまち、向日市を目指して

10月6日(土) 午後1時30分～5時

場所 向日市民会館ホール他

13:30～ 記念講演

元NHKの人気番組「難問解決! ご近所の底力」のチーフディレクターが語る!
「ご近所の絆で地域を笑顔にする」

15:00～ 分科会

市内の町内会や高齢者、子育てといった市民活動の取り組みを聞き、自分たちができるご近所福祉を語り合います。

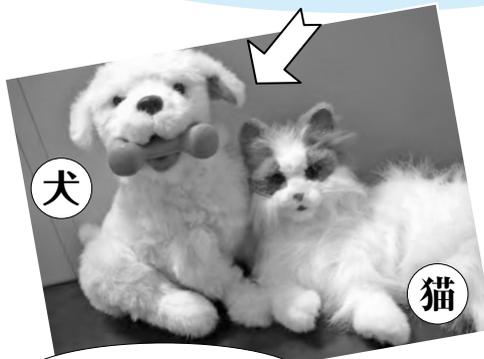
詳しくは9月1日号の広報むこうでお知らせします。



ケイコちゃんと名づけて
可愛がっています!

〇〇さんは90歳代で一人暮らし。可愛がっていた犬が亡くなって、寂しかったのですが、本物の犬を飼うのは難しい。そこで、話しかければ反応する本物そっくりの夢ペットを利用されることになりました。

こんどの夢ペットは
ラブラドルレトリバー
の子犬です。



貸し出します。

玩具メーカー(株)セガトイズから夢ペット5体を地域福祉に役立ててくださると寄贈いただきました。

詳しくは地域福祉係へ

認知症高齢者及び認知症のおそれがある方を見守っている家族、ボランティアに貸出し、地域で楽しく認知症高齢者との関わるために役立ててください。

福祉サービス利用援助事業のご案内

生活支援員がお手伝いします！

金銭管理や書類手続きの不安に対応します！

銀行・郵便局窓口での書類記入や機械（A T M）の操作が一人でできるか不安。

支援1

同行または代行し、銀行・郵便局の手続きをお手伝いします。

税金や家賃、公共料金などの支払いができて
いるか、一緒に収支を確認して欲しい。

支援2

各種支払いの確認や生活費の
使い方を一緒に考えます。

郵便物の整理や内容の確認を手伝って欲しい。
役所に提出する書類の書き方がわからない。

支援3

書類の整理や確認、手続きをお手伝いします。



その他、通帳やはんこを社会福祉協議会の金庫で管理することができます。

通帳やはんこは、銀行の手続きを行う際、生活支援員が利用者のもとへ持参します。

なお、通帳やはんこの預かり保管のみの利用はできません。

※この事業は、認知症や知的障がい、精神障がいのある方を対象としています。

※必要とする内容、頻度に応じて生活支援員が支援を行います。

※支援は、利用者の意思に基づいて行います。

生活支援員(アルバイト職員)の募集

仕事内容：認知症や知的・精神障がいの者の自宅に訪問し、日常生活に係る金銭管理（生活費の払い戻しや各種支払い手続き）や郵便物の確認、整理の援助等を行います。

活動頻度：活動時間は、1回につき1～2時間程度。

頻度は、担当していただく利用者により変わります。

時 給：800円／1時間（別途事務費の支給有）



事業内容や生活支援員の応募については、地域福祉係までご連絡ください。

平成24年度

歳末たすけあい
募金配分助成金
のお知らせ

市内の福祉関係団体等に対して、福祉の増進と地域のつながりの輪を広げていくことを目的に、交流のつどいや学習活動・友愛訪問事業などに対して、事業助成を実施します。

ただし、団体の運営費用を除きます。

募集期間

平成24年9月3日(月)

～9月14日(金)

午前8時30分～午後5時

※土・日曜日除く

助成金額

上限5万円

※希望団体が予定数を上回る場合や募金額の増減などにより、1団体あたりの配分額について、ご希望に添えない場合があります。

交付日

平成24年12月下旬

※お問合せは、地域福祉係

(電話：932-1961)

まちがいさがしクイズ

下記の2つのイラストには、まちがいが5つあります。さがしてこたえてください！



*応募方法

はがき又はFAXに、①回答②氏名③住所④年齢⑤今回号で特に関心があった記事(複数回答可)⑥「福祉パレット」を読まれた感想を書いてお送りください。正解者の中から抽選で5名に図書カードをプレゼントします。

*締め切り

平成24年7月31日(火)まで必着

*送り先

〒617-10002
向日市寺戸町西野辺1の7
向日市福祉会館内 総務係
FAX 933-4425

印刷機等の利用サービスのご案内

福祉関係団体をはじめ、町内会や自治会、子ども会など、地域で活動されている方に、印刷機、コピー機、紙折機、ラミネート加工の利用サービスをを行っています。

○利用料金

印刷機 1枚につき1円及び原紙1枚ごとに50円

※用紙はご持参ください。
コピー機 1枚につき80円

紙折り機 無料

ラミネート加工 1枚につき50円

○利用方法

事前に電話にてご予約ください。

○利用時間

9:00～17:00(月～金曜日)

○予約先

932-1960 (総務係)

善意のご寄付ありがとうございました。

(平成24年2月11日～平成24年5月18日)

善行を奨める会	恒田 三千雄	10,000円
山口 治夫 様		6,320円
匿名		16,208円
匿名		44,402円

ボランティア募金箱の設置にご協力ありがとうございました。

35,161円の募金が集まりました。

中華料理ほあんほあん／タックメイト万源／キッチンタロー／野村龍酒店／洛園／オカダ酒店／ライフシティ東向日／麒麟園／フォレノワール／向陽ゴルフセンター／なかの食品／はなこ



平成24年2月29日(水)に、向福グループ様から、アルミ缶回収による活動を通じて得た収益で、「市内の福祉向上のために役立ててもらいたい。」と、ポータブルワイヤレスアンプを寄贈いただきました。寄贈いただきましたアンプは、市民への貸出し用として、また、災害ボランティアセンター設置時の備品として活用させていただきます。

向福グループ様から

ポータブルワイヤレスアンプを寄贈

ありがとうございました。

くらしの資金(夏期)のお知らせ

疾病や失業等により、一時的にお金のやりくり困ったり、緊急に資金を必要とする世帯のために、「くらしの資金」の相談を受付けます。

受付期間

7月2日(月)～13日(金)

午前9時～午後4時
(土・日曜日を除く) ◎要予約

貸付限度額

1世帯あたり10万円以内

●ご相談は、地域福祉係
(電話932-1961)まで。

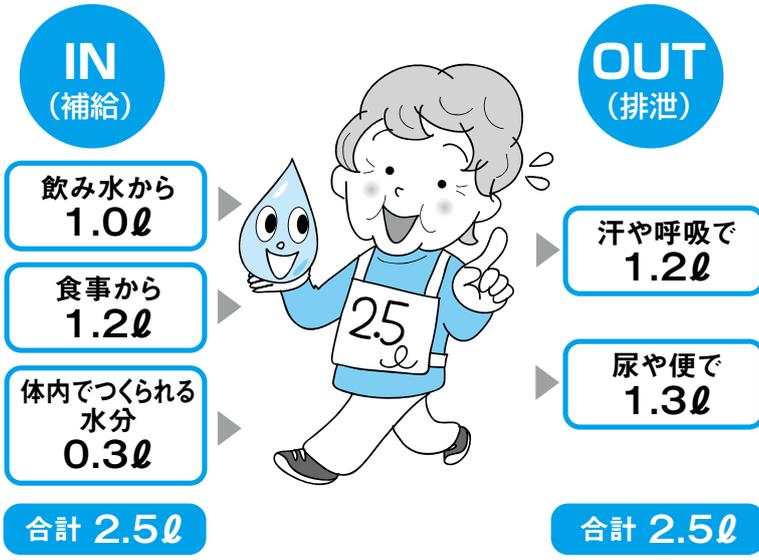
防ぼう！ 守ろう！ 高齢者の「脱水」

平成23年の夏は猛暑となったため、熱中症による救急搬送患者は、全国で39、489人でした。その内高齢者（65歳以上）は17、432人（44・1%）と約半数近くを占め最も多くなっています。（消防庁「平成23年夏季（7月～9月）の熱中症による救急搬送の状況」資料参考）

年を重ねると、脱水になりやすいと言われるのはどうしてでしょうか？ 高齢者は感覚機能の低下から喉の渇きを感じにくくなり、水分摂取量が不足しがちになるためです。また、腎臓の機能も低下することから、体内の老廃物を出すために尿を多量に排出することとなり、身体の水分も失

われやすくなります。そして年をとると一般的には筋肉量が減少します。筋肉は体内の最大貯蔵水分部位なので、体内水分は減ってしまうことになりやすくなります。また、尿漏れや頻尿を恐れて水分摂取を控える方もおられます。このようなことから、加齢にともなう様々な脱水のリスクが高くなる傾向があります。

水分の収支は1日2.5ℓ（一般成人の場合）



※体内でつくられる水分とは、栄養素が分解されるときにできる代謝水のこと。

脱水症予防には、規則的な食事や小まめに水分を取るよう意識することが大切です。何となくしんどさを感じるのと（けんたい感）や食欲不振は、夏バテだと思って見過ごしがちですが、命取りになりかねません。自分の水分摂取量を少し意識してみませんか？

- 〈脱水発見！ 簡単チェック〉
- ・唇や口の中が乾燥している。
 - ・脇の下が濡れている。
 - ・腕の皮膚を持ち上げて放したときシワができたままになっている。

認知症になっても安心して暮らせる町を目指して

～取り組み紹介～



向日市地域包括支援センターでは、認知症になっても安心して暮らせることを目指し、様々な取り組みを実施しています。今回はその一部をご紹介します。

① 徘徊の高齢者素早く発見へ

認知症の高齢者が行方不明となった場合、一刻も早く発見・保護するために、警察官だけの捜索ではなく、地域住民や関係機関が協力する連携システム（認知症徘徊SOSネットワーク）の構築に取

り組んでいます。

このシステムは、徘徊の恐れがある高齢者の顔写真や服装、身体的な特徴などを記した「情報シート」を事前に準備し、行方不明発覚時に向日町警察署からの要請を受け、地域包括支援センターからFAXで事前に登録した商店や医療・福祉関係機関へ一斉に情報伝達し、捜索するものです。現在、システム稼働に向け、向日町警察署や関係機関等と検討中です。

② 認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る応援者（認知症サポーター）の養成を行っています。やさしく声をかけたり、手を貸したりする人が町中にいれば、認知症になっても安心して暮らしていくことができます。

現在、向日市には認知症サポーターが2、080人います。

あなたも是非、認知症サポーターに！！

※お問合せは、向日市地域包括支援センターまで。

入浴でいつまでも若々しく!!

身近にデイサービスを活用し、快適な入浴を

お風呂に入ると、身体が清潔になるだけでなく、心身がリフレッシュされます。入浴は日々の生活に欠かせない行為といえるのではないのでしょうか。

お風呂に入ると、身体が清潔になるだけでなく、心身がリフレッシュされます。入浴は日々の生活に欠かせない行為といえるのではないのでしょうか。

★入浴の意義

- ・ 身体の清潔
- ・ 血液の循環をよくし新陳代謝を促進させる
- ・ 褥瘡や感染を予防する
- ・ リラックスやストレス解消
- ・ 一緒に入る人とのコミュニケーションの場

高齢者にとって、右記にあげたように入浴の効果といったものは多く存在します。

しかし、介護が必要な状態になると、大切な入浴がどうしても困難になります。家族の手ではなかなかうまく支援ができない……。

そのような時に活用したい

ここでは、デイサービスでのさまざまな浴槽を使った入浴をご紹介します。

★浴槽の種類

● 一般浴槽

自立、または介助があれば歩行と座位が可能な利用者が入る浴槽。手すりや階段が付いており、高くまたぐ必要が無い構造になっているものもあります。

また、ひとりでゆっくり入浴したい方のために家庭風呂のような個別浴槽もあります。

● 特殊浴槽（機械浴）

歩行・座位の保持が困難な

利用者が入る浴槽。重度の障害をお持ちの方でも入浴できるのが特殊浴槽です。

特殊浴槽とは、一般的な浴槽では入浴が困難な利用者でも入浴できるように作られた特殊な浴槽のことをいいます。

特殊浴槽は、専用の車いすやストレッチャーを用いて、座ったままや寝たままの姿勢のままに入浴できる機械式の浴槽です。特殊浴槽は、介護保険施設、病院、身体障害者施設などに設置されています。

ゆったりとくつろいだ姿勢で安全に入浴できるのも特徴です。

● その他

機械で昇降する椅子で座位のまま入浴することができるリフト浴や、身体に負担の少ないミスト浴などもあります。

一般浴槽



特殊浴槽



この椅子に座ったまま入浴できます！



高齢者にとって入浴とは欠かせないもので大きな喜びの一つです。自分にあつた福祉サービスを身近に使い、入浴することでいつまでも元気で若々しく、楽しい生活をおくりましょう！

第3回子ども映画会

「カーズ2」



日時 平成24年7月28日(土)
午前の部 10時30分上映(10時開場)
午後の部 1時30分上映(1時開場)

会場 向日市民会館ホール
(向日市寺戸町中ノ段17-1)

入場チケットについて

7月12日(木)から向日市福祉会館2階で
無料配布(日曜日祝日を除く)

※受付時間: 午前9時~午後5時

※お1人につき3枚まで配布

お問合せ 向日市社会福祉協議会 932-1960

この上映会は、皆さまからいただく会費と寄付金で運営されています

(愛称: むつみん)



向日市社協の広報誌「福祉パレット」に関するお知らせ

向日市社協の広報誌「福祉パレット」は、市民の皆様から寄せられた善意の「赤い羽根共同募金」の配分金を財源として、年に3回(3月・7月・11月)発行しています。

今後も市民の皆様に関心と親しみを持って読んでいただけるよう、紙面の充実に向けてまいりますので、「福祉パレット」に対するご意見やご感想、ご要望等をお気軽にお寄せください。

お問い合わせ先

総務係 932-1960
地域福祉係 932-1961
障がい者地域生活支援センター 932-1990
地域包括支援センター 921-1550
デイサービスセンター 931-3294
ホームヘルプセンター 932-1968
居宅介護支援センター 931-3030
福祉会館 931-3322

